



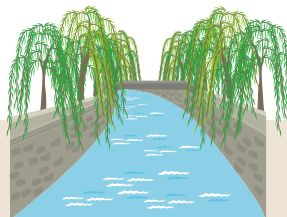
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



San'in Kaigan
UNESCO
Global Geopark

水郷地帯に発達した歴史ある温泉のまち

城崎温泉コース



山陰海岸ジオパーク散策モデルコース

初版:2013.1.29
最終更新日:2018.3.31

円山川河口の水郷地帯、かつて入り江だった大谿川河口を埋めた土砂の上に発達した城崎温泉は、コウノトリが傷をいやしたという伝説が残り、平安時代にはすでに知られていたとされる歴史ある温泉地です。玄武岩を積んで作った護岸と柳が美しい大谿川、木造三階建ての建物が並ぶ町並み、観光客と地元の人々が集う七つの外湯。この美しい風景は、地域の人々の努力で守られてきました。

【城崎温泉の泉質】
ナトリウム・カルシウム塩化物(低張性、中性、高温泉)

【温泉の主な効能】
神経痛・筋肉痛・関節痛・五十肩・運動マヒ・関節のこわばり・うちみ・くじき・慢性消化器病・痔症・冷え性・病後回復期・疲労回復・健康増進・きりきず・やけど・慢性皮膚病・虚弱児童・慢性婦人病など

※温泉資源を守りながら有効に活用するため、城崎温泉では集中配湯管理方式で管理し、各宿や外湯等に配湯しています。

クイズさがしてみよう!

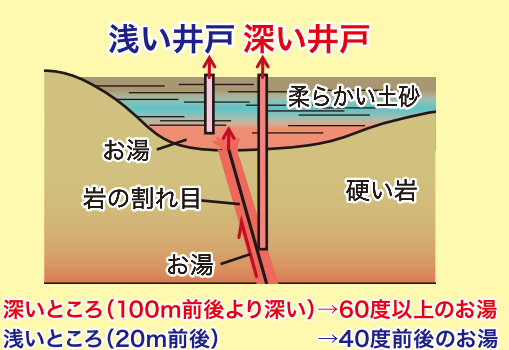
城崎の町の中にハチ、ネズミ、イモリのモニュメントが「木屋町小路」にあります。正解は…「木屋町小路のお店」の人に聞いてみよう!

基本コース

- スタート *時間は徒歩
- JR城崎温泉駅
 - 10分 ↓ 約300m
 - ①大谿川の護岸
 - 10分 ↓ 約300m
 - ②東山公園
 - 10分 ↓ 約300m
 - ③震災に耐えた蔵
 - 3分 ↓ 約100m
 - ④桃源水
 - 3分 ↓ 約100m
 - ⑤一の湯
 - 5分 ↓ 約150m
 - ⑥木屋町小路と火伏壁
 - 12分 ↓ 約400m
 - ⑦温泉寺
 - 15分 ↓ 約500m
 - ⑧城崎麦わら細工伝承館
 - 8分 ↓ 約200m
 - ⑨城崎文芸館
 - 8分 ↓ 約200m
 - ⑩弁天公園
 - 10分 ↓ 約300m
 - JR城崎温泉駅
- 総移動時間1時間40分
全行程約3km

城崎温泉のお湯はどこからくるの?

従来、城崎温泉では岩の割れ目からあふれ砂の層にたまった湯をくみ上げて使っていましたが、現在は深い井戸を掘り、岩の割れ目から直接湯をくみ上げている場所もあります。



ショートコース

- スタート *時間は徒歩
- ①大谿川の護岸
 - 8分 ↓ 約200m
 - ⑤一の湯
 - 5分 ↓ 約150m
 - ⑥木屋町小路と火伏壁
 - 5分 ↓ 約150m
 - ⑧城崎麦わら細工伝承館
 - 8分 ↓ 約200m
 - ⑨城崎文芸館
 - 8分 ↓ 約200m
 - ⑩弁天公園
- 総移動時間40分
全行程約900m

自転車であらう!



おすすめサイクリングコース
城崎温泉・楽々浦・玄武洞周辺の円山川沿いは、豊かな自然が広がる風光明媚な所です。アップダウンもあまりなく、サイクリングに最適。駅前にレンタサイクルもあるので、ぜひ行って見てください。(レンタサイクルは城崎温泉旅館協同組合:0796-32-4141まで)

- ### 凡例
- トイレ
 - 外湯施設
 - P 駐車場
 - 足湯
 - 説明看板
 - 足元注意
 - 道順
 - 交通安全確認
 - 基本コース
 - 絶景スポット
 - ショートコース
 - 歩道

みどころいっぱい城崎温泉

①大谿川の護岸



大谿川を渡る山陰海岸ジオライナー

大谿川の護岸には、玄武洞の玄武岩が使われています。大正14年(1925)の北但大震災からの復興の際、崩れた玄武洞の玄武岩を船で運び利用しました。規則正しい割れ目が入っている玄武洞の玄武岩は、天然のブロックとして家の土台や石垣などに重宝されました。※現在玄武洞は国の天然記念物に指定されており、玄武岩を持ち出すことは禁止されています。

②東山公園



春は桜、秋には紅葉の名所として知られています。公園山頂は、円山川、楽々浦湾、温泉街を一望できるビュースポットです。ここから見ると、城崎から北側の円山川沿いは山がそのまま川に接しており、ほとんど平地がないことがわかります。そのため、道路が整備されるまでは船が城崎へ入る主要な交通機関でした。

③震災に耐えた蔵



大正14年(1925)の北但大震災の際、城崎の町では多くの建物が倒壊し、その後の火災でほとんどの建物が焼失しました。その中で、町の所々で倒壊も焼失も免れた建物があります。この蔵もその一つで、震災前の姿を今に残しています。蔵は、もともと火に耐えるよう土壁など火に強い建材を使っています。焼失を免れたということは、本来の機能を発揮したということでしょう。

④桃源水



慶安3年(1650)に発見されたと伝えられている山際に位置する井戸です。城崎は地下に温泉があり、井戸を掘っても温泉か鉄くさい水しか得られませんでした。この水が飲用できたのは、水脈が背後の山から続いていて温泉水などが混じらないためだと考えられます。城崎西部の極楽寺に湧く独蝕水(どっこすい)も、山際から湧いています。※現在この水は飲用できません。

⑤一の湯



城崎温泉は町全体を一つの旅館に見立て、まちぐるみでおもてなしを行っています。一の湯は、城崎温泉の真ん中にあり城崎温泉の象徴的存在です。桃山方式の歌舞伎座を思わせる建物。広々とした大浴場、貸切風呂、岩盤を削った洞窟風呂などがあります。七つの外湯を浴衣で巡りながら、遊技場で遊んだりおいしいものを食べ歩くのも城崎の楽しみ方の一つです。

⑥木屋町小路と火伏壁



木屋町小路は、イベントなどに使われる「三十三間広場」と個性あふれる10店が軒を連ねるテナントゾーンからなる、温泉街の新スポットです。三十三間広場には「火伏壁(ひぶせかべ)」と呼ばれる防火壁が設けられています。これは、大正14年(1925)に発生した北但大震災の際、地震後の火災で被害が広がったことを受け作られた火伏壁を復元したもので、城崎温泉復興のシンボルとなっています。

⑦温泉寺



温泉寺は、寺伝では天平10年(738)、城崎温泉の開祖の道智(どうち)上人により開創されたとされ、山号と寺号はその時に聖武天皇より賜ったものと伝えられています。但馬最古の木造建造物である室町時代初期建立の本堂等は、国の重要文化財に指定されています。温泉寺には温泉寺縁起帳など城崎温泉の歴史を伝える宝物が多く残っており、本尊は毎年4月23日、24日の特別拝観の時だけ開扉されます。

⑧城崎麦わら細工伝承館



城崎の伝統工芸である麦わら細工の技術の伝承と作品の保存・展示を目的として設立されました。北但大震災を耐えた近世建築の土蔵を活用して、明治・大正・昭和初期の作品約200点と、現在の作品約40点を展示しています。麦わら細工製作体験コーナーもあります。(問)0796-32-0515/10～16時(最終入館15時30分)/毎月最終水曜(祝日の場合は翌日)、年末年始は休館/大人300円、中高生200円 ※団体(20名以上)大人200円・中高生100円

⑨城崎文芸館



小説『城の崎にて』を当地で執筆した志賀直哉をはじめ、近代文学を担った白樺派の作家たちがどのように城崎の町や人と関わったのかを紹介します。館内には城崎温泉観光協会の案内所が設けられています。入口には手・足湯があり、開館中なら誰でも利用可能。(問)0796-32-2575/9～17時(最終入館16時30分)/毎月最終水曜(祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日

⑩弁天公園



弁天山を作る岩石は、日本海ができて約2,000万年前頃に噴出した火山岩でできています。火山岩は固いので風雨による侵食に耐え、削り残されて、今のような山になりました。弁天山の麓や山頂では、マグマが動いたときにできる流れ模様“流理構造”が見える流紋岩です。山頂にある神社の脇には、絹巻姫が建立したとも言われる平盛継(盛嗣)の供養塔が現存します。

ジオコラム①

水郷の町“城崎”

東山公園から城崎温泉駅や円山川方面を眺めると、山が川に迫り平地が少ないことがわかります。かつて、道路が整備される以前は、城崎温泉への主要な交通手段は船でした。陸からは近づくのが困難な城崎はいわば島のようなもので、その名残として今でも湯島や桃島といった「島」がつく地名が残されています。



ジオコラム②

縄文時代の城崎

縄文時代までさかのぼると、豊岡盆地は深いところで水深30～40m前後もある大きな湾だったことが地質調査でわかっています。城崎温泉も駅付近は海の中で、弁天山は海に浮かぶ小島だったかもしれません。地下からは海に生息していた貝の化石も見つかっています。



豊岡盆地



ジオコラム③

北但大震災からの復興

大正14年(1925)5月23日(土)午前11時10分、円山川河口付近を震源に発生した直下型地震「北但馬地震」は、円山川流域、特に豊岡、城崎の町に甚大な被害をもたらしました(北但大震災)。建物の倒壊とその後発生した火災で壊滅的被害を受けた城崎の町でしたが、その後、地域住民の努力により復興を成し遂げました。

復興の際、震災前の風情ある町並みを取り戻すため木造3階の建物を建て、そのかわり、防火壁の建築など、地震後の火災に対する備えを施しました。大谿川もまた玄武洞の玄武岩を護岸に使うことで頑丈になるとともに、それは風情豊かな風景を作っています。



現在の城崎温泉(城崎温泉ふるさと祭り)